

キャリアアクション通信

2024/03/21

進路指導部

令和 5 年度の総まとめ

1・2 年生は学年別、そして 2 学年合同での代表者による発表会、3 年生は卒業課題研究と、今までの研究成果をまとめる活動を実施しました。

第 3 学年

◆卒業課題研究

2 学期から本格化した総合型・推薦型選抜で多くの生徒が合格を勝ち取る中、一般型選抜にチャレンジした 3 年生たちは自分の志望校合格に向けて最後まで粘り強く努力しました。進路が早期に決定した 3 年生は、各自の興味関心や進路に応じてテーマを設定し、「卒業課題研究」に取り組みました。1・2 年次に取り組んだ内容を更に深く掘り下げた作品も数多くあり、3 年間の学びの蓄積を感じることができました。

【テーマ一例】

「なぜ日本庭園は美しいのか」、「環境に配慮した『有機農業』について」、「アベノミクスは失敗なのか?」、「日本の博物館について～日本の博物館から見る他国との違い」、「限度を超えた推し活動について」、「日本のフェアトレード商品の現状とこれから」、「安楽死は認められるべきか」

第 2 学年

◆学年別発表会 1/23(火)



個人研究の成果をポスターセッションの形で発表しました。コロナ禍においては、いくつかの教室に分かれて開催していましたが、今年度は久しぶりに第 1 体育館で実施することができました。非常に多彩なテーマが揃い、7 時間目に加わった 1 年生もそれぞれの興味に合わせて先輩方の発表を見学しました。

【テーマ一例】

「動物看護師について」、「自動車産業の今後」、「理学療法とスポーツの関係」、「日本の漫画文化」、「出版業界の仕事について」、「公務員の現状」、「行動心理学と買い物」、「美容医療の現状と将来」、「Amazon の人気の理由」、「より良いクラス形成には何が必要か」、「古着のニーズ」



【1 年生の感想】●言葉で説明することに加えて、資料の整理の仕方など、自分の発表と比べて、まだまだ改善していかないといけない、思わせるような時間でした。●自分の好きな分野について調べていたので、聞き手側が興味を持つような話題がたくさんあってすごかった。一つ一つ丁寧にグラフや写真を入れたり、身振り手振りで説明していて聞きやすかった。●発表に芯が通っており、引き込まれる話が多かったが、何よりも話題に対する熱意を深く感じた。●タイトルから、みんなの興味を引くものばかりで、4 つしか見られなかったことが残念だった。調べた内容もとても多くそれでいてきれいにまとまっていてレベルの高さを感じた。

第 1 学年

◆学年別発表会 1/22(月)



1 学期から実施してきた分野別のグループ研究。外部講師による出前授業、思桜祭や小学生・留学生との交流なども経験し、この 1 年間で学んだことをパワーポイントにまとめてグループごとに発表しました。

【テーマ一例】

「日本と他国の教育の違い」、「言葉の壁」、「ネット上の詐欺について」、「郷土料理と SDGs」、「私たちを守る救急救命士」、「現在の製造業での人材不足とその原因」、「アニマルセラピー～動物とストレスの関係」、「貧困について」、「教員の仕事」

【生徒の感想】

●自分の関わりのない分野について、深く知ることができた。興味が湧いた。クイズを活用していたり、発表する際に手で示したり、パワーポイントも工夫されていたり、学ぶことが沢山あった。●物語性のある面白い発表の仕方をしているグループがあり、とても面白くて 2 年生になってキャリアアクションを発表する時参考にしたいと思った。



令和5年度発表会

◆2月26日(月)

平成30年度より始まった本校のキャリアアクション・プロジェクトですが、初めての試みとして1・2学年合同の発表会を第1体育館にて実施しました。1月の学年別発表会において、生徒間での評価が高かった1年生4グループ、2年生4人が発表しました。わかりやすく堂々とした発表に、多くの生徒が刺激を受けたようです。また、他の生徒がどのような興味や問題意識を持って研究を進めてきたかを知り、自分の進路研究やこれまでの活動を振り返るまたとない機会となりました。生徒たちだけではなく、我々本校教職員にとっても、大きな気づきを得ることができた発表会となりました。

各発表のテーマとともに、生徒の皆さんの感想を紹介します。



1 学年代表グループによる発表

発表者	テーマ
1年医療分野	予防歯科
1年保育分野	子どもの成長
1年国際分野	人種差別
1年まちづくり分野	小山市を活性化させるには？ 私たちができる取り組み
2年文型クラス女子	子どもと読み聞かせの関係性
2年文型クラス男子	若者が選挙に行かないのはなぜ
2年理型クラス男子	日常で使う数学
2年理型クラス男子	男性看護師の需要って？

【新たに知ったことや気づいたこと】

● 間々田の地域での活動(じゃがまたい)や男性看護師の需要の高まりなどを新たに知ることが出来た。また、来年から参加できる選挙についても学べたのでよい機会だった。● 日本に来る留学生は1日10時間も勉強していることを新たに知りました。また、黒人だから白人だからということとは関係なしに、差別を超えてお互いがお互いを知ることが大切とっていて、私はとても共感したし、それを心がければいじめもなくなると思いました。● スライドはシンプルに本当に伝えたいことだけをを入力して後は言葉で補うのが1番見えて分かりやすいと気づいた。図や表を用いることでより説得力があり信憑性も高まると分かった。● 小さい頃から親に読み聞かせをしてもらうだけで、言語発達を促す、集中力・想像力が成長する、読書の興味が沸く、などの効果がある。小さい頃からこれをしていれば、子供の成長にもつながるので、自分にも子供が産まれたら読み聞かせをたくさんしてあげたいと思った。● 人間誰もが美しいと感じる比があるのはすごいと思えました。● 市内にも空き家が多いこと、小山市でハンドベルの活動が行われていることを新たに知った。● 新生児や幼児の言動や行動を分かりやすく表にしていた。● 小学生に歯磨きの大切さを教える手段としてカレンダーを作るという発想がすごかった。

【発表会全体の感想や印象に残ったこと、来年度に向けての自分自身の課題】

● 原稿を見ないで喋っていた人はそれだけ進路に対して真剣に向き合っていると感じ、強い尊敬と焦燥に駆られた。自身も進路に今一度向き合い、第1志望校に合格出来るように一層努力を続けていきたい。● 自分は人の前で発表することがあまり得意ではないけれど機会があれば今日の発表を参考にしたいと思った。自分の言葉で表現することは万全な準備が必要だと感じた。● 知らないことばかりでいろいろ手を出したくなりました。● 2年生はみんなはきはきして、話し方がとてもまいな感じでした。かっこいいと思いました。● 私も自分の将来について細かく調べたと思っていましたが、発表する人達はさらに奥まで細かく調べていて、熱量がすごいなと思いました。話の流れがわかりやすくテーマの設定も斬新なものばかりで、新しい知識をたくさん得ることができました。私自身もより情熱を持って将来に向き合っていくために、発想力を高めていきたいと思えます。● 聞いていて楽しく、意見に納得してもらったり、違う考えを引き出せるような発表。● ただ自分が作ったスライドや資料を丸読みするのではなく、その発表の状況に合わせて上手く対応することこそが上手いプレゼンテーションのやり方だと感じた。これを受験の時などに活かしていきたいと思った。● どの発表者もグループも聞き手が発表を聞きやすくなるような工夫がされていてしっかり聴くことができた。



2 年生代表による発表

おわりに 以下の表は、学年別発表会後に1・2年生を対象に実施したアンケートの結果です。今年度は、思桜祭の一般公開も再開し、今まで以上に地域の方々との交流を経験することができました。また、卒業間際に3年生を対象に行ったアンケートでは、キャリアアクション・プロジェクト全体が進路設計・実現に「役立った/やや役立った」と回答した生徒が84%と、昨年度よりも大きく増加しました。今後も本校進路指導部・各学年が協力し、各生徒の希望進路実現に役立つ活動の場を提供していきます。生徒の皆さんの積極的な取組を期待しています。

【令和5年度年度末アンケートより】 キャリアアクション・プロジェクトを通して・・・	はい・どちらかと言えばはい		いいえ・どちらかと言えばいいえ	
	1 学年	2 学年	1 学年	2 学年
自分の進路について考える機会が増えた	89.3	84.9	6.8	1.5
取り組んできたことを自分の言葉で表現できた	93.2	82.9	2.4	3.5
自ら進んで行動できるようになったと思う	92.2	82.4	4.4	4.0
「自分は頑張った」と思える	93.7	83.9	2.9	2.5

(単位は%)